

市社保協が 講演会と総会を開催

国保は県単位化で更に厳しく

10月14日（土）午後、広島北民商も加盟する広島市社会保険推進協議会（社保協）の第7回定期総会と講演会が開かれました。

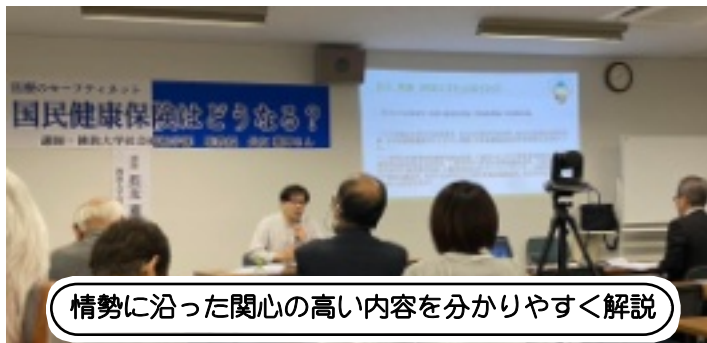
広島北民商からは社保協の運営委員でもある久村会長と事務局・陶山、牛田の3名の他、横畑副会長、磯道事務局員も参加しました。

講演会は、国保・社会保険等を専門としている佛教大学准教授の長友薫輝（まさてる）さんが、「医療のセー

フティーネット・国民健康保険は「どうなる？」と題して、岸田政権による軍拡路線と社会保障抑制、マイナ保険証問題、皆保険制度を揺るがす政策など、現状と問題点を分かりやすく話していただきました。

日本の社会保障、マイナ保険証等の実態を解説
安倍政権下で防衛費（軍事費）は増え続け、

15年から9年連続で過去最大が続く一方、社会保険費は反比例して抑制されてきました。「高齢者優遇論」で政府批判の矛先を鈍らせようとしています。実際は優遇どころか「冷遇」されているのが実態です。来年度のマイナ保険証強制に際して長友さんは、マイナカードは任意である事、カード普及の為にポイント事業で1兆8千億円をバラまいている一方で、その費用は社会保障には使われていない事、年10件程度の不正利用の防止の



情勢に沿った関心の高い内容を分かりやすく解説

本の根本的な違いは「政府への信用度が低いのが日本の特徴」だと話されました。今後の国保改善の運動では、デジタル化で揺らぐ皆保険制度を守り、地域の社会保障の水準を上げさせる運動が必要な事と、現行保険証廃止の政策を転換させると提起して講演を締めくくられました。

社会保障改善へ運動の連帯確認

総会では、窓口一部負担金減免や介護保険などで市と交渉してきた活動が報告され、来年の県単位化に向けては政令市である広島市でも運動を強める必要がある事などの総会方針が提案され、役員体制では代表委員が広島市生健会の三村さんか

クレサラ交流会

『被害事例に学ぶ、滞納処分対策の具体的方法』
10月23日（月）
18時〜20時
民商事務所
希望者はご連絡を

「秋の運動」支部ごとの目標と成果

今なら入会金（5千円） 無料キャンペーン中!!

支部名	会員		読者		共済会		婦人部		青年	
	目標	成果	目標	成果	目標	成果	目標	成果	目標	成果
長東山本	2		5		2		3			
祇園西原	2		4		2		1			
安古市東	2		4		2		2			
安古市中	2	1	4	1	2	1	2			
相田・西	2		5		2	1	3	1	1	
佐東	2		4		2		3			
川内	2		4		2		3			
沼田	2		4		2		2			
可部亀山	3		5		3	1	5			
可部北	3		5		3	4	4	1		
高陽	3		5		3		5			
あさひ	3		5		3		5			
北広島	2	1	3	1	2	1	3	1		
他	0	2	2	2	0	1	3			
合計	30	4	60	4	30	9	44	3	1	

ら介護保障を考える会の大島さんへと代わる事などが報告され、全員の拍手で確認しました。

【陶山記】

今週の商工新聞
今週1面は広島県連の県懇談の記事で、横畑副会長の発言や写真（右から2人目）も併せてご覧ください。

婦人部恒例

秋のレクリエーション

日程：11月 5日（日）

場所：いこいの村しまね

参加費：婦人部員＝2,500円

小学生以下は食事の実費のみ。
部員以外は実費（6,000円）

定員：50名 〆切：10/31（火）

集合場所と時間は先週号をご覧ください
※申し込みは役員さん又は事務局まで。



にっぺい

- ◎22日（日） 全商連「会長・事務局長会議」
- ◎23日（月） 三役会
- ◎24日（火） 法人学習会
- ◎25日（水） インボイス学習会
- ◎26日（木） 無料法律相談 昼2時〜 要予約
- ◎29日（日） 陽気な道場
- ◎30日（月） 拡大統一行動
- ◎30日（月） 共済会三役会